

レジメン名：FOLFOXIRI+Bv 療法

【適応癌腫】 大腸癌

【1 コースの期間】 14 日 【最大コース数】 - コース

【催吐性リスク】 中度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)					
Rp 01	点滴注射 30分かけて アロキシ静注 0.75mg/5mL デカドロン注射液 3.3mg/1mL 生理食塩液 100mL	点滴静注 (速度入力なし)	0.75 mg 9.9 mg 100 mL	+00:00						
Rp 02	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 全量: 100mLとして ベバシマブBS点滴静注 生理食塩液 100mL	点滴 [化療] 60分かけて	5 mg/kg 100 mL	+00:30						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 60分かけて イリノテカン点静注 生理食塩液 250mL	点滴 [化療]	150 mg/m ² 250 mL	+01:30						
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 側管でレボホリナートと同時に オキサリプラチン点静注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴 [化療] 2時間かけて	85 mg/m ² 250 mL	+02:30						
Rp 05	点滴注射 側管でオキサリプラチンと同時に レボホリナート点静注 ブドウ糖注射液 5%250mL	点滴静注 (速度入力なし) 2時間かけて	200 mg/m ² 250 mL	+02:30						
Rp 06	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 23時間かけて フルオロウラシル注 生理食塩液 1000mL	点滴 [化療]	1600 mg/m ² 1000 mL	+04:30	+03:30					

【備考】

UGT1A1*6*28 のホモ接合体を有する場合は CPT-11 を 150mg/m² から 120mg/m² への減量を考慮

オキサリプラチンの累積投与量が 800mg/m² で末梢神経障害、アレルギー症状の出現頻度が増加

抜歯等の出血を伴う治療の有無の確認